

# 解答

2025 年 03 月 31 日実施

1

- (1) ウ, (2)① ア, キ ② ウ, (3) トリアッティ,  
(4) イ (5)① イ ② アチエルボ法 ③ イ,  
(6) イタリア自由党, (7) モーロ, (8) エ, (9) ジェノバ.

2

- (1) X: ウ, Y: エ, (2) 歴史的妥協, (3) ア,  
(4) イ, (5) フリードマン, (6) エ,  
(7) 熱い秋, (8) ク,  
(9)① 鉛の時代 ② 緊張戦略, (10) クラクシ.

3

- (1) イ, (2) ウ, (3) ア, (4) エ,  
(5) 環境, (6)① ア ②ウ,  
(7) オ, (8) ボツシ, (9) エ.

# 解説

## 1

- (1) 正答は**ウ**。消去法で選ぼう。

ア. 誤り。国民解放委員会にイタリア共和党は参加していない。

イ. 誤り。「正義と自由」は行動党系のパルチザン組織である。キリスト教民主党系のパルチザン組織としては「人民旅団」が挙げられる。

ウ. **正しい**。知らなくてもよい。いわゆるフォッセ・アルデアティーネの虐殺である。

エ. 誤り。解放当時の首相はパッリではなく、ボノーミである。

- (2)

① 正答は**ア**、**キ**。なお、イは第一小委員会（議論対象はオ）、ウは第三小委員会（議論対象はカ）の委員長である。なお、エは制憲議会議長であるが、途中で辞任し、後任にはテッラチャーニが就いた。

② 正答は**ウ**。ファシスト党の再建禁止規定の改正は認められる。少々悩むところかもしれないが、イタリア社会運動、国民同盟が、同規定の改正を求めている事実を念頭に置けば、誤りだと分かる。

- (3) **トリアッティ**が正答。もちろん、パルミーロ・トリアッティや、Togliatti でも可。

- (4) 正答は**イ**。

ア. シェルバ法の説明。

イ. シーラ法の説明として正しい。

ウ. ヴァノーニ法の説明。知らなくてよい。

エ. ファンファーニ計画の説明。

- (5)

① 正答は**イ**。

② 正答は**アチエルボ法**。もちろん Legge Acerbo でもよいし、極端な話、“Legge 18 novembre 1923, n. 2444” でもよい。

③ 正答は**イ**。ほんとに僅か足らずに発動されなかったことを覚えておこう。

- (6) イタリア社会運動、と答えたくなるが、**イタリア自由党 (PLI)** が正答。国民解放委員会に参加した政党を思い出し、行動党と労働民主党がすぐに解散したことを考えれば、自由党に絞ることができる。

- (7) **モーロ** (アルド・モーロ) が正答。なお、有機的とは、それまでのように社会党が閣

外支持でなく、実際に政権に参加したことを意味する。

- (8) 正答は**エ**。古典的な問題で、バブル期ではなく高度経済成長期が正しい。
- (9) **ジェノバ**が正答。

## 2

いわゆる鉛の時代に関する文章を読んで、設問に答える問題。

- (1)  には**ウ**、 には**エ**が当てはまる。なお、死者数には揺れがあるので、フォンターナ広場爆破事件の死者数は17人とされていることもある。
- (2) **歴史的妥協**が正答。
- (3) モーロのものは**ア**。イはアンドレオッティ、ウはレオーネ、エはルモールの写真である。
- (4) この中で唯一、**イ**：オルディーネ・ヌオーヴォが右翼運動である。
- (5) 重箱の隅を突くようで難しい問題。**フリードマン**が正答となる。
- (6) 正答は**エ**。

ア. 誤り。ムッソリーニはマフィアを撲滅しようとした。

イ. 誤り。難しい。そのような事実はない。

ウ. 誤り。難しい。DNA は全国各地のマフィア対策を調整する。各種警察の捜査活動を調整するのは国家反マフィア捜査局 (DIA) である。

エ. **正しい**。他の選択肢の正誤判定に迷っても、これが正しいことに気づければ正答できる。

- (7) **熱い秋**が正答。なお、1978年の秋は「暗い秋」と呼ばれた。
- (8) 正答は**ク**。

- I. **誤り**。イタリア共産党は、自らの政権運営の能力を示すために取引に否定的だった。
- II. **誤り**。そもそも、ネンニは民主社会党に所属していない。
- III. **誤り**。遺体は、キリスト教民主党と共産党の中間に置かれた。

(9)

- ① **鉛の時代**が正答。「鉛」とは銃弾、更には暴力を意味する。
- ② **緊張戦略**が正答。漢字で答えよ、とあるので「緊張の戦略」では誤答。

- (10) **クラクシ**が正答。ベッティーノ・クラクシでも Craxi でも正答。

- (1) 正答は**イ**でエリー・シュライン。アは五つ星運動のジュゼッペ・コンテ、ウは同盟のマッテオ・サルヴィーニ、エはフォルツァ・イタリアのアントニオ・タイヤーニの写真。
- (2) 難しい問題。事件発生当時の政権はコンテ政権で、一次か二次かが分からなくても、ア・エを選ぶことはない。民主党と同盟で、どちらの方がこのようなことを行いそうかを考えて、**ウ**を選ぶ。
- (3) 難しい問題。正答はアである。この間のイタリアでは基本的に人口は増加傾向にあり、有権者数も同様となる。1945年時点のイタリアの人口は4000万人以上ではあったので、イ・エは選ばない。よって、**ア**を選べる。なお、救済措置として、1963年・1979年総選挙の結果から登録有権者数を推定することもできる。
- (4) 正答は**エ**。
- ア. 正しい。  
 イ. 正しい。  
 ウ. 正しい。  
 エ. **誤り**。マッタレラはもともとキリスト教民主党に所属していた。
- (5) 五つ星の意味から**環境**が当てはまると分かるし、その後の文章からも考えられる。
- (6)
- ① 正答はア。
- ア. **正しい**。  
 イ. 誤り。当初は支持していた。  
 ウ. 誤り。彼はすでに息を引き取っている。  
 エ. 誤り。フォルツァ・イタリアは欧州人民党に加盟している。
- ② 正答は**ウ**。イタリア・ヴィヴァは中道左派政党なので明らかに誤りである。
- (7) 大都市圏の問題に見せかけているが、大都市圏が具体的に何であるかは知らなくとも解ける。パレルモはシチリア島にあるので、最も緯度が低い。よって**オ**が正答。
- (8) **ボッシ**が正答。ウンベルト・ボッシでも Bossi でも正答とする。
- (9) 少し悩むかもしれない。まず戦前のア・イは論外として、ウは共和国憲法が施行された年で一見これが正しいように見えるが、憲法裁判所の設置は1956年である。憲法裁判所の設置は遅れたことを押さておこう。しかし、1973年では遅すぎる。よって正答は**エ**。